



3 万年前の航海 徹底再現プロジェクト

古代舟製作実演とプレス発表会のお知らせ



本プロジェクトにつきまして、これまで多数ご報道くださりまして、誠にありがとうございます。ご迷惑をおかけしております。

前回（2月9日）のプレス発表会では、代表の海部が全体構想についてご案内いたしました。第2回目の今回は、太古の航海をどのように再現していくのかについて、他のプロジェクトメンバーも登場し、実演を交えてご説明いたします。

「3万年前の航海 徹底再現プロジェクト」古代舟製作実演とプレス発表会

【日時】平成 28 年 3 月 16 日（水）12:00～14:00

【会場】国立科学博物館 上野本館 日本館 2 階 講堂

※古代舟（草舟）の製作実演は 3 月 15 日（火）より開始します。そちらもご取材頂けます。

概要

私たちが3万年前の古代舟の有力候補の1つと考え、本年7月に予定の与那国島→西表島 航海でも使用するのが「草舟」、つまり浮力のある草を束ねてつくる舟です（葦で作られたものは葦舟と呼ばれます）。「こんな舟で本当に浮くのか、航海できるのか？」という疑問をたくさん頂いておりますが、その製作を実演した上で、舟が浮く瞬間を映像にてお見せします。

合わせて他のプロジェクト・メンバーが会見に初登場し、実験航海の課題について、記者と一般の皆様からの質問にお答えします。

<3月16日のメニュー>

下記の①～③を、一般来館者を迎えてイベント形式にて行います。

① 古代舟（小型の草舟）の作り方実演

本プロジェクトで草舟の設計・製作を担当する、「草船で8000kmの太平洋航海経験のある」石川 仁（探検家、草船職人）が、一般来館者の前で草舟づくりを実演します。複雑な道具がなくても作れてしまうのが、この舟の魅力。ただの草が舟に生まれ変わっていく姿は、たいへん印象的です。

完成後は、一般の方々に、できた草舟の乗り心地を試して頂きます。また「草舟がどうして浮くのか」、という簡単な実験も行う予定です。

※一人乗りサイズのを予定。

※この時間帯は製作の基本行程と最終仕上げ段階をお見せすることになります。

その前の段階のご取材もご希望の場合はお問い合わせ下さい。

※場所の関係上、作成した舟を水に浮かべることはいたしません。

② 4人乗り草舟製作の映像初公開 ※提供可能な画像・映像素材あり

昨年10月にチームが与那国島で製作した、長さ6.5メートルの4人乗り草舟の製作工程の映像を、初公開します（映像は報道用にご利用頂けます）。

草（ヒメガマ）を刈る、縛るためのツル植物（トウヅルモドキ）を処理する、干した草を並べ、縛る、それがやがて劇的に変身して舟のかたちになっていきます。大きな草の固まりが最後に海に浮かぶ姿は、感動ものです。

舟は海部のリクエストを元に、メンバーの内田・後藤らがアドバイスし、石川が設計・指導して、地元ボランティア参加者とともに作りました。

祖先たちは、地元にある資源だけで舟を作ったはずですが、だから今回の舟の材料も100%与那国島産。特にトウヅルモドキの扱い方については、「島伝統の知恵」をお借りしました。島の資源は島にすむ方が一番よくご存知。祖先たちも、地元資源の活用のスペシャリストであったに違いありませんから。

完成した草舟は、4人の大人が乗って安心できる浮力を有し、それは5日間海に浸けていても衰えませんでした。つまり祖先たちが実践したはずの数日間の航海には耐えられる、ということが証明されました。

③ プロジェクト・メンバーによる質疑・応答

出席予定メンバー（所属・専門分野あるいは役割）

海部陽介（国立科学博物館・人類学）（プロジェクト代表）

石川 仁（探検家・草船職人）

井原康雄（東京大学・移住者数シミュレーション）

内田正洋（東京海洋大学講師・航海術指導）

篠田謙一（国立科学博物館・DNA 人類学）

関野吉晴（武蔵野美術大学・医師・探検家（グレートジャーニー））

田村祐司（東京海洋大学・海洋スポーツ健康科学）

門田 修（海工房代表・海洋文化）

主催者側として用意している話題は：

「これまでの実験航海と何が違うのか？」「黒潮はどれくらい速い海流なのか？」

「3万年前にも黒潮はあったのか？」「実験航海で舟に乗るのは男だけか？」

「帆はあったか、なかったか？」「どうして漂流でなくて航海だったと言えるのか？」などです。その他、記者と一般の皆様からご質問にお答えします。

<3月15日のメニュー>

草舟の製作は15日（火）に開始します。こちらもご取材頂けますので、ご希望の場合は10～16時に、日本館・多目的室へお越し下さい（16日の会見場とは別室なのでご注意下さい）。

ご報道頂きたいこと

- ・ 本プロジェクトは、立ち上げに必要な資金を以下のサイトで募集しています：
<https://readyfor.jp/projects/koukai>
- ・ 1年以上の実験と研究を通じて、祖先たちの大航海の謎を解いていく計画です。
- ・ この謎解き体験を、一般の方々と共有したいと考えています。支援により会員資格を得ると（※）、メールニュースで最新情報を受取れ、プロジェクトの進捗状況をフォローできます。（※）15000円以上が対象。
- ・ 今回製作した草舟は、4月12日（火）まで、国立科学博物館内に展示します。

<本プロジェクトについて知るには>

- ・ ウェブサイト <https://readyfor.jp/projects/koukai>
- ・ フェイスブック「3万年前の航海徹底再現プロジェクト」
- ・ ユーチューブ <https://www.youtube.com/watch?v=c6X2jmCtapE>

提供素材 1 報道用に下記の画像をご提供いたします。

次からダウンロードしてください（3月17日まで）：ダウンロードパスワード m8x8mgkk

<http://firestorage.jp/download/1199f6e1d51b6a079c1fc0a7e14bd8ef0c2aaa6b>

- ・使用目的は今回の報道に限らせて頂きます。
- ・クレジット表記：「3万年前の航海徹底再現プロジェクト」 ※文字サイズを下げてください。
- ・トリミングして構いません。
- ・写真は全て2015年10月に与那国島で撮影したものです。



1 ヒメガマ



2 干したヒメガマ



3 トウヅルモドキ



4 トウヅルモドキを割く



5 トウヅルモドキを湿らす



6 草を並べる



7 トウヅルモドキで縛る



8 トウヅルモドキで縛る



9 大きな束を作っていく



10 束を連結する



11 束を連結する



12 完成



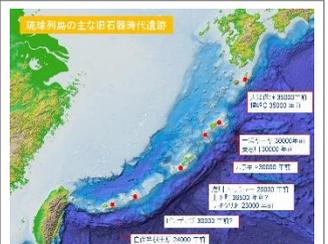
13 大人4人を支える浮力



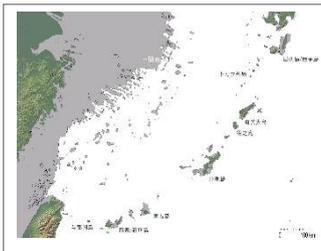
A-航海プロジェクトイメージ1



A-航海プロジェクトイメージ2



B-参考地図1（背景地図製作：菅浩伸 based on Gebco 08 Grid）



B-参考地図 2



C-与那国島より台湾方面を望む



E-完成した草舟 1



E-完成した草舟 2



E-完成した草舟 3



F-航行テスト 1



F-航行テスト 2



F-航行テスト 4

提供素材 2

テレビ報道のために以下の動画をご提供いたします。入手法については海部へご連絡下さい。

A316 航海 PJ_草舟製作完シロ 16日のメニュー②で上映する動画「与那国での草舟製作」

B316 航海 PJ_公開中動画完シロ <https://www.youtube.com/watch?v=c6X2jmCtapE> の動画

- ・使用目的は今回の報道に限らせて頂きます。
- ・クレジット表記：3万年前の航海徹底再現プロジェクト ※文字サイズを下げても構いません。
- ・Bの動画で丸木舟および竹筏の映像を使用される場合は著作権者（海工房 TEL:03-5434-5810 E-mail: umi@umikoubou.co.jp）へご一報ください。

プロジェクト・会見内容・提供素材についての問合せ先：

海部陽介

プロジェクトチーム代表、国立科学博物館人類史研究グループ長

〒305-0005 茨城県つくば市天久保 4-1-1

TEL:029-853-8901 (代表)、029-853-8184 (直通)

E-mail:kaifu@kahaku.go.jp

プレス発表会についての問合せ先：

吉田聡宏

国立科学博物館研究活動広報担当

〒305-0005 茨城県つくば市天久保 4-1-1

TEL:029-853-8901 (代表)、029-853-8903 (直通)、E-mail:outreach@kahaku.go.jp

3 万年前の航海 徹底再現プロジェクト
古代舟製作実演とプレス発表会のお知らせ
平成 28 年 3 月 16 日（水）12 時 00 分～／上野・国立科学博物館

国立科学博物館は、下記のとおりプレス発表会を実施します。つきましては、ぜひご参加いただき、記事として取り上げていただければ幸いです。

記

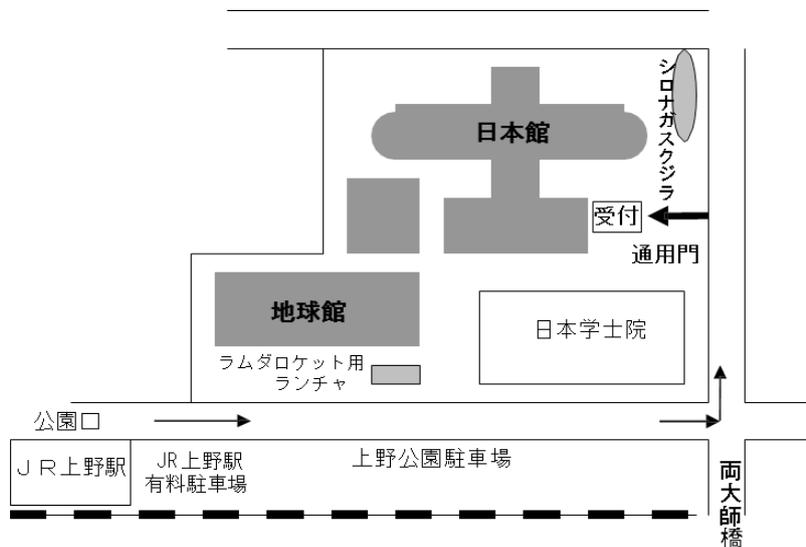
【日 時】平成 28 年 3 月 16 日（水）12 時 00 分～14 時 00 分（受付開始 11 時 30 分～）

【会 場】国立科学博物館 （東京都台東区上野公園 7-20）

【受付場所】国立科学博物館 事務棟入口 ※通用門からお入りください。

〈交通のご案内〉 JR 上野駅公園口から徒歩 5 分、東京メトロ銀座線・日比谷線上野駅から徒歩 10 分、京成電鉄上野駅から徒歩 10 分 ※駐車場の用意はございません。

上野恩賜公園

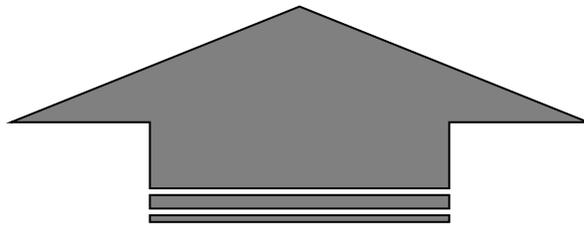


当日のスケジュール

- 11:30～ 受付開始（受付場所：事務棟入口 ※通用門からお入りください）
12:00～14:00 古代舟製作実演とプレス発表会（会場：日本館 2 階 講堂）

参加ご希望の方は別紙「返信用紙」にて 3 月 15 日（火）17 時までにお知らせください。

※事前のお申し込みがなくても、当日ご参加いただけます。



【 返 信 用 紙 】

F A X 番 号

< 0 3 - 5 8 1 4 - 9 8 9 8 >

3 月 1 5 日 (火) 1 7 時 までにご返信ください。

3 万 年 前 の 航 海 徹 底 再 現 プ ロ ジ ェ ク ト

古 代 舟 製 作 実 演 と プ レ ス 発 表 会 参 加 票

(平 成 2 8 年 3 月 1 6 日 (水) 1 2 時 0 0 分 ~ 1 4 時 0 0 分)

(受 付 : 1 1 時 3 0 分 ~)

参加をご希望される方は、下記項目にご記入の上、事前に F A X にてご返信
いただければ幸いです。

お手数をおかけいたしますがよろしくお願い申し上げます。

貴社名 _____

貴メディア・所属部署名 _____

ご芳名 _____

連絡先

住所：〒 _____

TEL： _____ FAX： _____

メールアドレス： _____

備考 _____